

**コメント**

**1.インフルエンザ**

定点当り11.0人と増加しています。学校の冬休みなどの影響で、一度減少しましたが、第2週以降増加傾向で推移し、再び注意報レベル(定点当り10.0人)を超えました。安芸区では31.0人と警報開始レベル(定点当り30.0人)を超えており、佐伯区、東区、西区で注意報レベルを超えています。

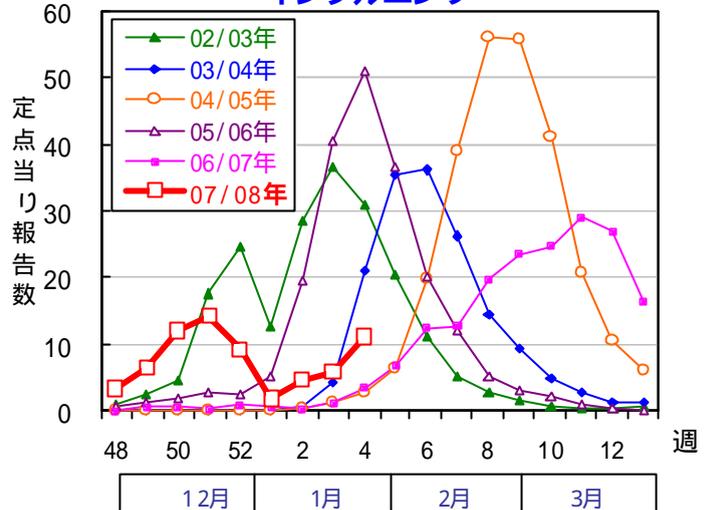
**2.感染性胃腸炎**

定点当り4.6人とやや増加し、多い状態が続いています。安佐北区26.3人、安芸区23.5人と特に多く、その他の区でも多くなっています。

**3.手足口病**

定点当り1.13人とやや増加しており、例年同時期と比べて多くなっています。2005年夏に大流行した後、2006年から2007年にかけて、ほとんど流行はなく(次ページ参照)今後の動向に注意が必要です。

**インフルエンザ**



**5類感染症報告状況(定点把握対象分)**

疾患名	報告数	定点当り	平均過去5年(注1)	発生記号	疾患名	報告数	定点当り	平均過去5年(注1)	発生記号
インフルエンザ(注2)	407	11.00	21.79	▲	ヘルパンギーナ	-	-	0.02	
咽頭結膜熱	13	0.54	0.16		流行性耳下腺炎	-	-	0.96	
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	28	1.17	1.42	→	RSウイルス感染症	8	0.33	0.27	▼
感染性胃腸炎	350	14.58	13.21	→	急性出血性結膜炎	-	-	-	
水痘	52	2.17	2.77	▲	流行性角結膜炎	5	0.63	0.88	
手足口病	27	1.13	0.20	→	細菌性髄膜炎	-	-	-	
伝染性紅斑	5	0.21	0.26		無菌性髄膜炎	-	-	-	
突発性発しん	11	0.46	0.64		マイコプラズマ肺炎	4	0.57	0.20	
百日咳	1	0.04	0.02		クラミジア肺炎(注3)	-	-	-	

急増減	▲	▼	前週と比較しておおむね1.2以上の増減
増減	→	↔	前週と比較しておおむね1.1.5~2の増減
微増減	↗	↘	前週と比較しておおむね1.1.1~1.5の増減
横ばい	⇄		ほとんど増減なし

報告数が少ないなど、傾向の判断が不適切と思われるものについては、発生記号を記載していません。

インフルエンザ定点数(小児科定点を含む)	37
小児科定点数	24
眼科定点数	8
基幹定点数	7

(注1)過去5年間(RSウイルス感染症は4年間の同時期平均(定点当り))  
 (注2)鳥インフルエンザを除く  
 (注3)オウム病を除く

**1類～5類感染症報告状況(全数把握対象分)**

類型	疾患名	報告数	累積	備考
2	結核	9	15	女性(10歳代)1人、男性(40歳代)3人、女性(60歳代)1人、男性(70歳代)1人、男性(80歳代)2人、男性(90歳代)1人
5	アメルハ赤痢	1	1	男性(40歳代)

## 5類感染症報告状況の推移 (定点把握対象分)

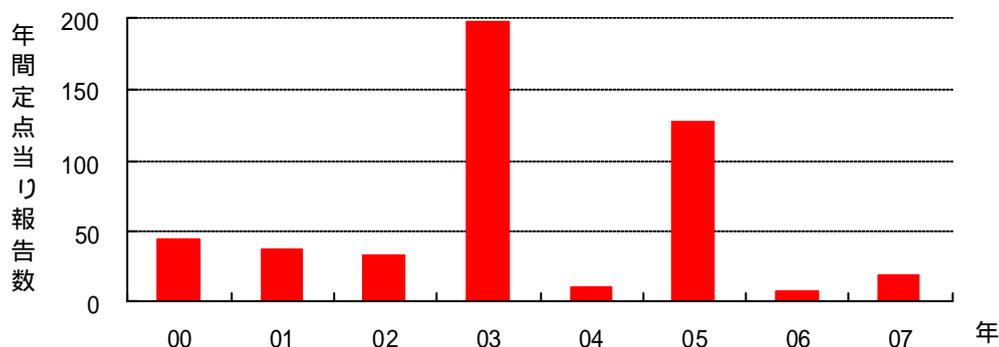
報告数	広島市	週	インフルエンザ	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	RSウイルス感染症	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎
			(注1)																	
報告数	広島市	第52週	348	11	20	377	68	11	4	17	1	-	1	44	-	2	-	-	3	-
		第1週	70	4	4	198	36	4	1	5	-	-	1	2	-	3	-	-	3	-
		第2週	177	18	37	431	66	4	6	24	1	-	1	22	-	4	-	-	3	-
		第3週	223	4	29	278	31	19	8	19	1	-	3	21	-	3	-	-	1	-
定点当り	広島市	第52週	9.41	0.46	0.83	15.71	2.83	0.46	0.17	0.71	0.04	-	0.04	1.83	-	0.25	-	-	0.43	-
		第1週	1.89	0.17	0.17	8.25	1.50	0.17	0.04	0.21	-	-	0.04	0.08	-	0.38	-	-	0.43	-
		第2週	4.78	0.75	1.54	17.96	2.75	0.17	0.25	1.00	0.04	-	0.04	0.92	-	0.50	-	-	0.43	-
		第3週	6.03	0.17	1.21	11.58	1.29	0.79	0.33	0.79	0.04	-	0.13	0.88	-	0.38	-	-	0.14	-
全国	第2週	6.40	0.23	1.39	10.35	2.46	0.13	0.24	0.60	0.02	0.03	0.34	0.72	0.03	0.69	0.02	0.01	0.39	0.03	
	第3週	9.35	0.18	1.45	8.32	1.50	0.16	0.20	0.60	0.02	0.03	0.24	0.49	0.02	0.56	0.02	0.01	0.36	0.02	

(注1)鳥インフルエンザを除く (注2)オウム病を除く

## 新たに判明した病原体検査結果

診断名	患者年齢	性別	発症年月日	検査材料	検出病原体
インフルエンザ	7	男	2007/12/16	咽頭拭い液	インフルエンザA(H1)型
インフルエンザ	3	男	2007/12/18	咽頭拭い液	インフルエンザA(H1)型
インフルエンザ	5	男	2007/12/18	咽頭拭い液	インフルエンザA(H1)型
インフルエンザ	19	男	2008/01/08	咽頭拭い液	インフルエンザA(H1)型
インフルエンザ	32	男	2008/01/21	咽頭拭い液	インフルエンザA(H1)型
咽頭結膜熱	3	女	2007/10/15	咽頭拭い液	アデノウイルス1型
咽頭結膜熱	12	男	2007/11/22	咽頭拭い液	アデノウイルス3型
咽頭結膜熱	3	女	2007/12/01	咽頭拭い液	コクサッキーウイルスB5型
咽頭結膜熱	1	男	2007/12/18	咽頭拭い液	ヒトメタニューモウイルス
咽頭結膜熱の疑い	2	男	2007/12/20	咽頭拭い液	アデノウイルス3型
感染性胃腸炎	1	女	2007/11/16	糞便	ノロウイルスG2群
感染性胃腸炎	1	女	2007/12/04	糞便	ノロウイルスG2群
感冒	0	女	2007/12/05	糞便 鼻汁(拭い液)	コクサッキーウイルスB5型
肝炎	2	男	2007/11/01	咽頭拭い液 糞便 尿	アデノウイルス1型
腸重積症	1	女	2007/11/24	糞便	アデノウイルス2型
不明熱	2	女	2007/11/23	糞便	アデノウイルス2型

## 【参考】広島市における手足口病の年間定点当り報告数の推移



本週報は、速報性を重視していますので、今後調査などの結果に応じて若干の変更が生じることがあります。なお、感染症情報の詳細についてはホームページをご覧ください。

URL <http://www.city.hiroshima.jp/shakai/eiken/center.html>

### 【問い合わせ先】

広島市感染症情報センター/広島市衛生研究所 〒733-8650 広島市西区商工センター四丁目1番2号  
TEL(082)277-6575 FAX(082)277-5666 E-Mail [ei-seikatsu@city.hiroshima.jp](mailto:ei-seikatsu@city.hiroshima.jp)

2008年第4週(1月21日～1月27日)